


2023年度  
活動報告会

## 【資材調達部会】

**調達の困りごとを解決！**

～調達組織、人材育成、開発購買、VE、供給リスク対応他～

2024年3月4日(月)

 公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

1. 2023年度 活動概要

2. 具体的事例の紹介

3. 2024年度 活動方針

## 1. 2023年度 活動概要

## 2. 具体的事例の紹介

## 3. 2024年度 活動方針

# 1. 2023年度 活動概要

- 構成メンバー： 27名 ※2024年2月時点  
※年代の偏りが少ないのが特徴

- 参加企業(順不同):

三菱電機(株) 三菱重工業(株) 古野電気(株) 大正製薬(株) 日本無機(株)  
(株)ニチレイフーズ トーヨーカネツ(株) 横河電機(株) (株)東光高岳  
関西電力(株) 東京電力HD(株) パイオニア(株) 富士フイルム(株)  
(株)ワコール (株)キーエンス 大和ハウス工業(株) 他

- 活動方針:

- 資材・調達・購買業務に携わる方、SCMを学びたい方が集い、  
**VEにこだわらず**、調達に関する困りごと、悩み、課題を持ち寄り、  
解決に向けて、チーム形式で情報交換
- 年度はじめに実施した参加メンバーへのアンケート結果をもとに、「業務  
統括システムチーム」、「開発購買・VEシステムチーム」の2チーム制で活動を実施

# 1. 2023年度 活動概要

■活動期間： 2023年5月～2024年2月（全10回）

■出席率： 82%

■その他：

- 「各社の業務プロセスにおける調達部門の関与状況」に関するアンケート調査を実施。9月部会にてアンケート結果を参加者に共有。
- aPriori Technologies社より「カーボンニュートラルの達成：グローバルトレンドと欧州の事例」を2月部会にて実施
- 2023年度日本VE協会が実施したアンケート調査結果より、参加者の活動に対する満足度は、**約9割が期待通り！**（期待通り+だいたい期待通り）

# 1. 2023年度 活動概要

## ■持ち込み課題 一覧:

開催日	Aチーム 【業務統括系統】	Bチーム 【開発購買・VE系統】
5/17(水)	キックオフミーティング	
6/14(水)	1. 部品価格の先読みが出来ない 2. 海外調達拡大による課題	1. 開発購買における品質管理の仕組み作り 2. 購買業務の課題
7/12(水)	1. 調達スキルアップの範囲 2. 仕様変更せずコストダウンする方法	1. サプライヤとの関係構築方法 2. コストエンジニアリングの推進方法
8/23(水)	1. 間接材購買の仕組み、効率化の方法 2. 調達組織(分散・集中・ハイブリット)	1. 共同開発品CD、開発購買におけるバイヤー教育 2. 材料調達部門の最適な組織体制、システム
9/13(水)	1. 調達部門における人材確保、コスト意識醸成 2. サプライチェーンカーボンニュートラルの課題	1. 開発購買における品質管理の仕組み作り② 2. 設計・開発部門に対する情報提供方法 3. 製品企画VE
10/4(水)	1. 半導体のコスト査定・交渉 2. サプライヤーマネジメント	1. カスタム品の量産時標準LT 2. 協働原価低減活動 3. 材料調達におけるコストダウン施策
11/15(水)	1. 資材調達部門の組織構成と機能 2. 資材調達部門のスキルと戦略	1. RFI社内承認とRFI先の選定方法 2. 設計部門からの仕様の受け取り方
12/20(水)	発表会 準備	
1/24(水)	発表会	
2/14(水)	aPriori Technologies講演「カーボンニュートラルの達成:グローバルトレンドと欧州の事例」 1月発表会 質疑応答	

1. 2023年度 活動概要

2. 具体的事例の紹介

3. 2024年度 活動方針

## 2. 具体的事例の紹介

### (1) 開発購買・VE

**【課題】 開発購買が出来ていない**

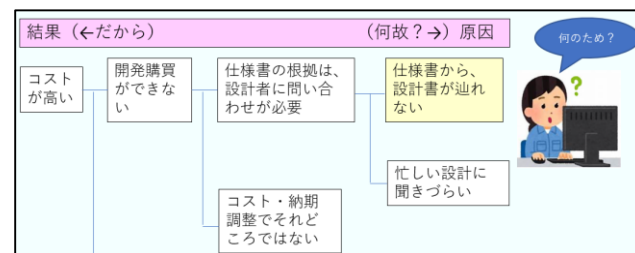
資材部が上流工程から関与するのは高額品に限定  
(要員不足が主要因)

**【チームでの意見交換】 (5月17日)**

設計とのコミュニケーション活性化 (大部屋、フロアを同じに等)  
資材が図面を読めるように / 資材-設計部門間のローテーション  
取引先との共同VE / 品質面からのコストダウン 等



購買仕様書から、設計書を辿る仕組みが存在しない



**【チームでの意見交換】 (9月13日)**

購買仕様書から、設計書を辿れる仕組みのある会社はほとんどない  
しっかりした原価企画部門があり、仕様とコストの関係を明確に出来れば良いが…/  
バイヤーが情報を取りに行く、一緒に考える / 原価企画部門が仕様とコストの関係を明確に  
設計と製造部門が一体となった活動 / DRにバイヤーも入る / DRに資材部承認も入れる



## 2. 具体的事例の紹介

次年度契約機種での原価企画活動を資材部が主導してみた（23年12月～）



- ・原価企画活動を資材部で主導する
- ・VE、取引先VEを主導する
- ・DRに資材も入る  
(標準化の思想をいれる)



原価企画活動を主導してみると、顧客要求仕様は入札約3ヶ月前に提示されるため、所内システム仕様が不明瞭のまま、サブシステム担当技術が経験値で見積りを作成し、受注後に悪化していた。



つづく

(続きを知りたい方は資材調達部会へ！)

## 2. 具体的事例の紹介

### (2) 資材調達部門の組織構成と機能

※共通して課題認識がある当テーマを  
業務統括システムチーム全体で議論

**調達機能:** 各社調達機能は専門組織を持っている。ただし、運営は本社単独、拠点別など集中型、分散型と様々ではあるが、開発購買としての活動が大きい。

**購買機能:** 各社拠点を中心に組織を運用しており、量産対応を主にコスト低減専任チームを有する企業もある。また、管理機能を兼務した企業もあった。

**物流機能:** 物流に関しては、サプライヤーに一任している企業と、自社で管理している企業で分かれるが、業界の違いによる特徴が見うけられた。

**企画・管理機能:** 本社機能として、調達、法務部門と協力し活動をしている企業が多い中、資材部門内に取り込み活動を行い始めた企業もある。特にサプライヤー戦略に関する本社からの要求が大きくなっている。

## 2. 具体的事例の紹介

### (3) 資材調達部門のスキルと戦略

※共通して課題認識がある当テーマを  
業務統括システムチーム全体で議論

#### サプライヤー 戦略:

BCP、リスク分散など各社対応。取引先総数管理を実施している企業もあり、新規追加があると既存取引先の整理を行っている。将来を見据えた戦略も策定している企業もあった。調達方針説明会の実施。

#### 開発・設計部門 戦略:

購買戦略に合わせ、開発・設計部門と協力している。部材の集約も実施。ただし、部材のスキルについては属人的な部分も否定できない。

#### 製造・倉庫 戦略:

在庫の低減が課題であり預託などを活用する企業がある中、市況など状況の変化によりあえて在庫を増やす企業があった。在庫は戦略をもって運用することが必要。

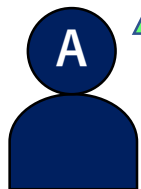
#### 遵法・CSR 戦略:

遵法について社内勉強会の実施。CSRは社内専門部門と連携をし進めている。全般的に言えることは、スキルに関して個人差があり属人的になりがちである。それを解消するためにも人財マップを作る企業もある。

## 2. 具体的事例の紹介

### (4) 供給リスク対応

※メンバー内でメールにて情報交換

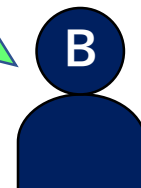


2024/1/13

能登半島地震の影響で、一部半導体工場の生産に影響が出ていますね。みなさんの会社の調達状況はいかがですか？在庫、ベンダー、代替品の情報などお持ちの方いらっしゃいますか？結構困っています。

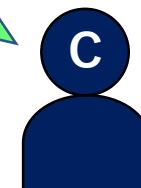
2024/1/14

当社生産に影響しそうな〇〇社製の△△について生産状況確認中です。ただ、在庫は結構抱えているようで、すぐには影響は出なそうです。



2024/1/15

当社も在庫はある程度抱えているようで、今のところ部品ひっ迫の情報はありません。進展があれば情報共有しますね！



1. 2023年度 活動概要

2. 具体的事例の紹介

3. 2024年度 活動方針

# 3. 2024年度 活動方針

## ■活動方針:

2023年度同様に、**VEにこだわらず**、調達に関する困りごと、悩み、課題を持ち寄り、解決に向けて、チーム形式で情報交換

## ■チーム構成:

- 登録者数に、ご関心のあるテーマに関するアンケートを実施し、チーム構成、大テーマを設定する
- (登録人数次第ですが)発言や情報交換の時間増、3チーム体制を検討

# 3. 2024年度 活動方針

## ■活動スケジュール:

				開催方式	
		開催日時	テーマ	ハイブリット	リモート
5月度	第1回	5/22(水)15:00~17:00	キックオフミーティング	○	
6月度	第2回	6/12(水)15:00~17:00	チーム活動 ※持ち込み課題		○
7月度	第3回	7/17(水)15:00~17:00		○	
8月度	第4回	8/7(水)15:00~17:00			○
9月度	第5回	9/18(水)15:00~17:00		○	
10月度	第6回	10/16(水)15:00~17:00			○
11月度	第7回	11/13(水)15:00~17:00		○	
12月度	第8回	12/11(水)15:00~17:00			○
1月度	第9回	1/15(水)15:00~17:00		発表準備	
2月度	第10回	2/5(水)15:00~17:00	発表会	○	

# <最後に> 宣伝

## 資材調達部会の良いところ

- ご自身(自組織)が抱える課題に対し、解決策を模索できる  
(法人会員の場合、部会参加のアウトプットを見せやすい)
- 幅広い業界、立場(役職)、年齢のメンバーで構成されており、  
異なる視野、視座、視点を活かして、幅広い情報交換、人脈形成が可能
- 業界、製品、組織の違いはあるものの共通する課題があり、  
それぞれの企業での実例など改善のためのアイデアに結び付く  
情報交換が可能



# <最後に> 宣伝

資材調達部会には、  
ホームページ、Twitterアカウントがあります！  
ご覧いただけると嬉しいです(^-^)

<ホームページURL>

<https://www.sjve.org/shizai>

<Twitterアカウント名>

[@shizai4U](https://twitter.com/shizai4U)



以上